

意見書案第2号

带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書
について

地方自治法第99条の規定により、国会及び関係行政庁に対し、帯
状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書を別紙のと
おり提出する。

令和4年12月7日提出

東伊豆町議会議長 稲葉 義仁 様

提出者 東伊豆町議会議員

栗原京子

賛成者 東伊豆町議会議員

柳山節雄

笹井政明

定居利子

村木脩

西塚孝男

鈴木勉

内山慎一

藤井廣明

須江 衛

山田 直志

带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

带状疱疹は、過去に水痘に罹患した者が、加齢や過労、ストレスなどによる免疫力の低下により、体内に潜伏する带状疱疹ウイルスが再燃し発症するものである。

日本人では、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症するといわれており、治療が長引くケースや後遺症として痛みなどの症状が残るケースもある。

この带状疱疹の発症予防のために、ワクチンが有効とされているが、費用が高額になることから接種を諦める高齢者も少なくない。

带状疱疹による神経の損傷によって、その後も痛みが続く「带状疱疹後神経痛」と呼ばれる合併症に加え、角膜炎、顔面神経麻痺、難聴などを引き起こし、目や耳に障害が残ることもあるともいわれている。

そこで政府に対して、一定の年齢以上の国民に対するワクチンの有効性等を早急に確認し、带状疱疹ワクチンの助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和4年12月7日

殿

静岡県東伊豆町議会

带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書
送付先一覧

国会及び関係行政庁

役職	氏名	郵便番号	住所
衆議院議長	細田博之	100-0014	東京都千代田区永田町 1-7-1
参議院議長	尾辻秀久	100-0014	東京都千代田区永田町 1-7-1
厚生労働大臣	加藤勝信	100-8916	東京都千代田区霞が関 1-2-2
財務大臣	鈴木俊一	100-8940	東京都千代田区霞が関 3-1-1